

社会資本総合整備計画  
鴨島駅周辺地区都市再生整備計画

平成29年2月1日

徳島県吉野川市

社会資本総合整備計画

平成29年2月1日

計画の名称	鴨島駅周辺地区都市再生整備計画			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成29年度～平成33年度(5年間)	交付対象	吉野川市		
計画の目標					

- 大目標 : ひとにやさしく、誇りのもてる「鴨島拠点」を目指す  
 目標1 : まちの玄関口にふさわしい拠点形成に向けた都市機能の充実・誘導  
 目標2 : 交流拠点の整備による、健康・スポーツ機能、文化・芸術交流の充実強化と、コミュニティ形成の促進  
 目標3 : 安全で快適な歩行者ネットワークの形成による街なか居住の促進

計画の成果目標(定量的指標)

- ・鉄道利用者を1,926(人/日)(H27)から2,022(人/日)(H33)に増加。
- ・麻植協同病院跡地整備後の利用者を65,527(人/年)(H27)から72,080(人/年)(H33)に増加。
- ・街なかでの年間イベント開催数を15(回/年)(H28)から18(回/年)(H33)に増加。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
鉄道利用者(JR鴨島駅の1日平均乗降者数)の増加	(H29当初) 1,926(人/日) (H27)	(H31末) 1,926(人/日)	(H33末) 2,022(人/日)	
麻植協同病院跡地整備後の利用者(対象施設の年間利用者数)の増加 現況値は既存体育館、鴨島公民館内図書室等の年間利用者数、目標値はアリーナ、図書館等の年間利用者数	65,527(人/年) (H27)	65,527(人/年)	72,080(人/年)	
街なかの賑わい創出(街なかでの市主催以外の年間イベント開催数)	15(回/年) (H28)	15(回/年)	18(回/年)	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,650.6百万円	A	1,650.6百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	------------	---	------------	---	------	---	------	---	------	---------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
A-1	都市再生	一般	吉野川市	直/間	吉野川市	鴨島駅周辺地区都市再生整備計画事業	地域生活基盤施設、高質空間形成施設等 118ha	吉野川市						1,650.6	—	—	
合計													1,650.6				

B 関連社会資本整備事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
合計													0				

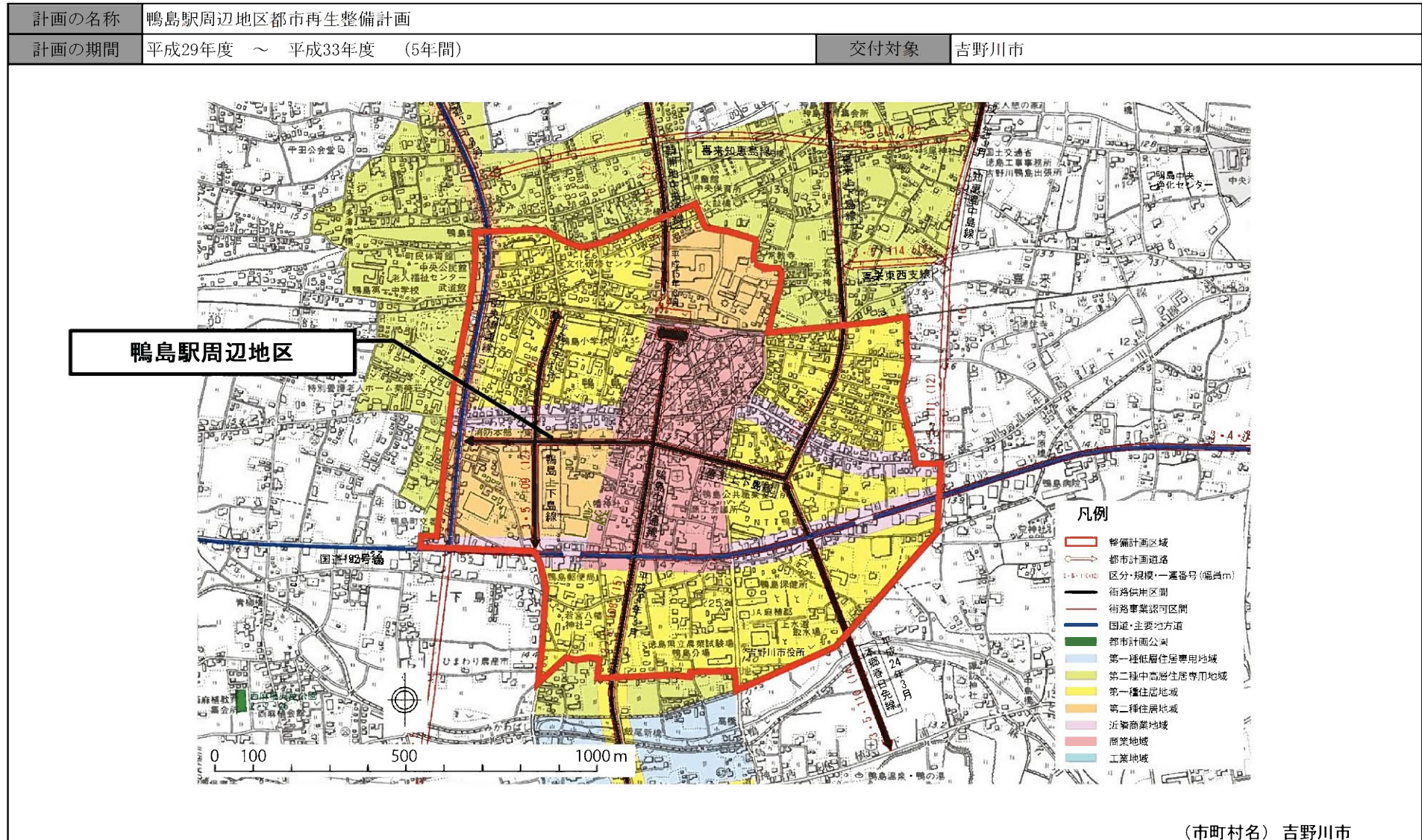
C 効果促進事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計													0		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計													0		

(参考図面)



# 都市再生整備計画

かもしまえきしゅうへん  
鴨島駅周辺地区

とくしまけん よしのがわし  
徳島県 吉野川市

平成29年2月



## 都市再生整備計画の整備方針等

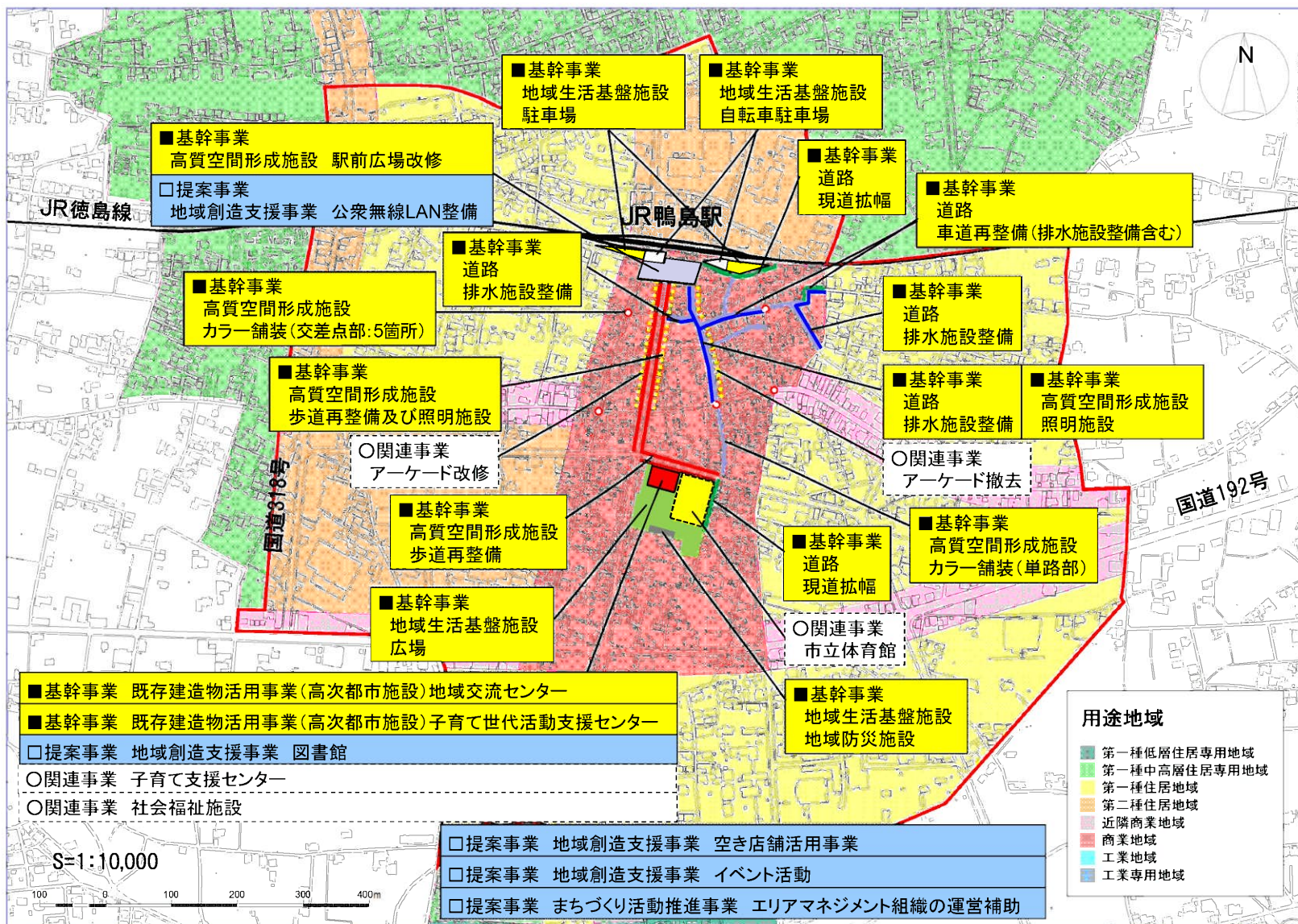
計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【整備方針①】 まちの玄関口にふさわしい個性や顔づくりに努めるとともに、交通結節機能の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鴨島駅は、吉野川市の玄関口にふさわしい個性づくりを行うとともに、乗換利便性の向上を図り、鉄道・バスによる移動拠点の形成を図る。</li> <li>・鴨島駅周辺地区では、商店街、自治会、NPO、ボランティア団体等、様々な団体が活動する場をつくることによって、人々のコミュニティ形成を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■基幹事業：地域生活基盤施設(駐車場)〔鴨島駅前〕</li> <li>■基幹事業：地域生活基盤施設(自転車駐車場)〔鴨島駅前〕</li> <li>■基幹事業：高質空間形成施設(緑化施設等)〔駅前広場改修〕</li> <li>■基幹事業：道路事業</li> <li>□提案事業：エリアマネジメント組織の運営補助(まちづくり活動推進事業)</li> <li>□提案事業：公衆無線LANの整備(地域創造支援事業)〔鴨島駅前広場〕</li> </ul>
<p>【整備方針②】 交流拠点の整備等による、新たな拠点形成の充実強化と、コミュニティ形成の促進に向けた都市機能の充実・誘導を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象エリアのほぼ中央に位置する麻植協同病院跡地は、鴨島駅周辺地区や吉野川市居住者を対象とする健康・スポーツ機能、文化・芸術発信機能等の充実を図り、鴨島駅周辺地区のシンボリックな交流拠点を目指す。</li> <li>・既存の空き店舗に新たな店舗の立地を誘導する等、商業・業務機能の充実によりにぎわいのある魅力の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■基幹事業：既存建造物活用事業〔高次都市施設：地域交流センター、子育て世代活動支援センター〕</li> <li>■基幹事業：地域生活基盤施設(広場)</li> <li>■基幹事業：地域生活基盤施設(地域防災施設)</li> <li>□提案事業：空き店舗活用事業(地域創造支援事業)</li> <li>□提案事業：図書館の整備(地域創造支援事業)</li> <li>○関連事業：市立体育館の移転新設</li> <li>○関連事業：子育て支援センターの整備</li> <li>○関連事業：社会福祉施設の整備</li> </ul>
<p>【整備方針③】 安全で快適な歩行者ネットワークの形成や住民参加によるまちづくりの推進により、街なか居住の促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鴨島駅と麻植協同病院跡地を含むエリアでは、中央通り、銀座通り等の回遊性歩行者ネットワーク、人々が憩う空間の形成を図る。</li> <li>・都市機能や商業機能の集積や、安全安心で快適な歩行者ネットワークの形成によって、鴨島駅周辺地区の魅力が高まり、その結果、街なか居住が進んでいく。</li> <li>・鴨島駅周辺地区では、イベントの開催や施設の整備等について、多くの人々が参加し、考えながらまちづくりを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■基幹事業：高質空間形成施設(緑化施設等)〔カラー舗装〕</li> <li>■基幹事業：高質空間形成施設(緑化施設等)〔照明施設〕</li> <li>■基幹事業：高質空間形成施設(緑化施設等)〔駅前広場改修〕</li> <li>□提案事業：イベント活動(地域創造支援事業)</li> <li>□提案事業：エリアマネジメント組織の運営補助(まちづくり活動推進事業)</li> <li>○関連事業：既設アーケードの改修〔中央通り〕</li> <li>○関連事業：既設アーケードの撤去〔銀座通り〕</li> </ul>
<p>その他</p>	





## 鴨島駅周辺地区(徳島県吉野川市) 整備方針概要図

目標	ひとにやさしく、誇りのもてる「鴨島拠点」を目指す	代表的な指標	鴨島駅の1日平均乗降者数 (人/日)	1,926 (H27年度) → 2,022 (H33年度)
			麻植協同病院跡地施設の利用者数 (人/年)	65,527 (H27年度) → 72,080 (H33年度)
			街なか年間イベント開催数 (回/年)	15 (H28年度) → 18 (H33年度)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 鴨島駅周辺地区

事業主体名: 吉野川市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○